

Altium Vault

アルティウムのスマートデータ管理の中心はAltium Vault。クラウド上またはLAN上で設計データを保存及び管理するアプリケーション型サーバー。何度も利用するデザイン及び部品をVaultから共有し、製造への出力データなどを永久にVaultに保存します。

Vaultのアイテムはデザイン側から出力した名前付きのレビジョンで構築されます。

これらのアイテムに関する情報はお客様の組織の製造部門や取材部門からもアクセス可能にできます。

Altium DesignerはVaultとインターフェースを持ち、直接Vaultからデザインに部品を配置したりその他の再利用するデザインコンテンツを使うことができます。製造のとき、直接Altium Designerから製造・アセンブリ用に設計データを出力できます。取材や製造など、設計部門でないチームメンバーもウェブブラウザさえあればどこからでもVaultのデータを閲覧及び管理することができます。

- 複数のレポジトリをたった一つのVaultで管理
- Vaultではすべてのデザインにおいてライフサイクル管理と部品管理が可能
- サプライチェーンとリンクし、Vaultからリアルタイムでデザインで使用されている部品情報を確認できる
- 社内外を問わず的確なデータを適切な方々と共有することができる

クラウド上共有とパブリッシュ

お客様の組織内において (Managed Vaultの場合、AltiumLiveのアカウントを持っている方)、Vaultに保存されているアイテム及びレビジョンを簡単に共有はできます。Vaultに招待してアクセス権限を設定すれば、お客様の組織外の取引先、例えば製造業者やベンダーも適切なデータを共有できます。

また、FTPサーバー、Amazon S3サーバーやbox.netのサーバーへデータを出力する事も可能です。例えばVaultサーバーがファイアウォールの裏にある場合など、直接外からアクセスできない場合及びお客様の任意で直接アクセスをさせたくない場合はこうして出力することが便利です。

すべての人々に最適なVault

Managed Vault

AltiumLiveのインフラを使ってクラウド上で稼働しているため、お客様自身で特別にインフラなどを用意する必要はありません。利用するサービスに応じて料金が決まります。近日公開予定。

Satellite Vaults

AltiumLiveのエコシステムを拡張し、お客様自身のサーバーとネットワーク上で稼働します。ファイアウォールを設置したり、インターネット回線が高速でなかったりする場合に最適です。ユーザ管理と承認はAltiumLiveから行い、データはローカルネットワーク上のサーバーで保存されます。

Satellite Vaultはお客様のファイアウォールの裏で稼働するためAltiumLiveを使ってお客様のネットワーク外でデータを共有することができませんが、Satellite Vaultと合わせての利用により、組織外と共有する必要のある製造データなどを分けて共有することができます。

AltiumLiveのSubscriberプランに含まれています。既に利用可能です。

Enterprise Vault Server (EVS)

インターネット接続を一切要しない、お客様自身のネットワーク上で完全独立して稼働します。別途、永久ライセンスとして既に利用可能です。価格等詳細は正規販売代理店にお問い合わせください。

Altium Vaultは、今まで以上にシンプルにかつセキュアにデータ管理を可能にします。

Altium Vault スマートなデータ管理テクノロジー

設計、取材と製造がコラボレーションしてデザインデータを管理